

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 6月 28日 ( 19:00 ~ 20:00 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 管理者・CM・介護士 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	10	1		12

前回の改善計画

- ・基本情報のみではなく、日々のご利用者の状況を察知し、今必要な支援を行えるように考察し情報を共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ご利用者と積極的に関わる中で、新たな気づきがあれば話し合い状況に合った支援を行う様にしてきた
- ・初回ご利用の方を含め、不安や緊張をすることが無いように楽しく過ごしていただける様に心掛けた。
- ・コロナ生活が長引く中で、利用者の笑顔が増えるように努力した。
- ・新規の方は特に観察し安心・安全に過ごして頂ける様に細かい気づきの職員で話し合い伝達した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	6	1		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	9	1		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	7			12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	8			12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・事前情報をしっかり把握し、本人の今までの生活歴を配慮しながら、ペースを崩さないようにゆっくりと関係作りを行った。
- ・緊張を和らぐ様な声かけや、食事席等も考え居心地の良い環境づくりを心掛けた。
- ・支援開始時は、特に声かけや態度に気を付け、安心して頂けるようにしてきた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・新しく異動してきた職場の為、一人ひとりの支援方法や流れを覚える為に、基本情報をしっかりと把握できなかった。
- ・利用開始当初は、双方が手探り状態で、必要以上の要望を受け入れてしまう事もあった。
- ・新規の方が重なると、事前情報が、混乱してしまうので、しっかりと整理し間違わない様にしていきたい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・本人と・家族との関りを多く持ち、その方に合った支援をより良くするために、必要な情報をリストにあげ、全員で周知共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年6月28日（19:00～20:00）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 管理者・CM・介護士10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	8人	4人	人	12人

前回の改善計画	「～がしたい」「～が出来る」を一緒に考え目標が曖昧の方には、「何が出来るのか」を視察し一緒に目標を立てサポートする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・意欲低下や依存心の強い方にも、自立できる所は促しの声かけ、環境づくり等の関りを行った。</li><li>・自立支援を基本に、声かけ等を工夫し意欲が見えにくい方でも出来る機能訓練を増やした。</li><li>・日々関わる時間を作り考えながら接していたが、見つけ出すことが難しかった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		7	5		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		7	5		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		7	5		12
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	10	1		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・他の職員の方より意見を聞く事で、違う視点での対応策を考える事が出来た。</li><li>・日常の個別プログラムを活用し日常生活動作全般に、日々の観察を行いスタッフ間で情報共有し過剰介護にならない支援を心掛けた。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・意欲低下や認知機能低下のある方に対しては、「～したい」と思う目標を考える事が難しく思えた。</li><li>・「～したい」の理解が難しく、対応できなかった。理解できていても何をすることも憶測な様子があり、会話のみで終わってしまい行動に移せなかった。</li><li>・意欲的に日々の関りから、目標を意識する事が大切だと思った。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・訴えもなく自らあまり発信しない方や、意思疎通の難しい方に対しても「～したい」の実現に向けて、日頃の関りの中から表情の変化にも注視し、思いをくみ取り、希望に沿った支援を提供できるように検討していく。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 6 月 28 日 ( 19 : 00 ~ 20 : 00 )

3. 日常生活の支援

メンバー 管理者・CM・介護士 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	10 人	1 人	人	12 人

前回の改善計画

- ・ご利用者に寄り添い気持ちの変化などは、即時察知し対応が出来るように心がけ、ご利用者本位の支援が出来るように会議やミーティングで話し合う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・寄り添い、変化を見逃さない様に務めてきた。
- ・日々の関りで変化があった場合等ミーティングや会議で話し合い、その時々合った支援が出来たと思う。
- ・その時々体調や、精神的な浮き沈みのある時には、状態に応じ少し距離を置き見守ったり、傾聴を行い利用者の心境をくみ取りながら苦痛を感じさせない様にかかわった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		9	3		12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	5			12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	11			12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	5			12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	6			12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・各担当職員との情報共有を密にし、家族への連絡もスムーズに行う事が出来たと思う。
- ・体調変化等に、敏感に気付けるように観察し、食事等の工夫も行えたと思う。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・痛みを訴える方に対して、「毎日の事」と言う慣れが生まれ、気持ちに寄り添う声が出来ていないと感じる事があった。
- ・利用する前や、現在の情報ばかりに着目して生活歴での細かい情報収集が出来ていない。本人からの情報だけでは、不確かだ家族にも詳しく聞けていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・普段の暮らしから、情報収集していき、その方にとって何が必要なのか、話し合い共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年6月28日 ( 19:00 ~ 20:00 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 管理者・CM・介護士 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	9人	3人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>一人ひとりに適切なサービスが、提供できる様に情報収集や共有に努め地域資源を生かしつつ、柔軟な対応やご家族との連帯を活用する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>コロナ禍が続いている中、地域の集まりや地域資源の活用が難しい、できるだけ、現在の現状を活かしつつ関係が途切れない様に地域会議に参加した。</li><li>介護保険外のサービスを利用すると言う選択があり、どの様なサービスがあるのかを調べてみた、独居の方も上手に受ける事が出来れば長く自宅で過ごせることが分かった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		11	1		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		9	3		12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	8	3		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		7	5		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>家族への相談や協力依頼などは書面や送迎時等で説明し、理解を頂き信頼関係を築けていると感じた。</li><li>個人的な情報を家族には伝えている。自宅の様子も出来るだけ送迎等のタイミングで聞いている</li><li>会話の中から生活歴や人間関係等吸い取り分析し、思考することで理解していた。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>地域資源については、ケアマネや他職員からの情報で聞いて知る事はあっても、自ら進んで積極的に情報収集はできていなかった。</li><li>独居の方は、家族と会う機会が少なく情報伝達が頻回にできなかった。</li><li>大まかな所は把握できていると思うが、もっと会話を一人ひとり多く取り生活を理解できれば良かった。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>身近な地域資源について話し合い、地域資源を上手く活用した支援も取り入れていく。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5年 6月 28日 ( 19:00 ~ 20:00 )
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	管理者・CM・介護士 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	1人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりに適切なサービスが、提供できる為に、ご本人に合わせたサービス内容を提案し、ご家族の協力のもと柔軟なサービス対応に努める。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所だけで問題解決せず、家族と協力し合い適切な支援を心掛けた。</li> <li>臨機応変にその方に適したサービス提供ができたと思う。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	10	1		12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	9	1		12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	8			12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	8	1		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>家族のニーズを反映して、通い・訪問・泊りに対応できていると思う。利用中の過ごし方も、本人の希望や、体調に合わせて対応できている。</li> <li>利用中の過ごし方も、本人の希望や体調に合わせて対応してきた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>細かな日々の気づきは、担当以外の職員から指摘されることもあり、自ら発信していく事はできなかった</li> <li>記録やミーティング等で、本人の変化の気づきは出来ていたと思うが、バタバタしていた日などスタッフ間で口頭でのみの伝達で終わってしまい記録されていない事があった。当日出勤した職員しか知らない情報が見られた。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の変化や気づきは細目に記録に残し、ミーティングを有効活用し発信や再確認する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 6 月 28 日 ( 19 : 00 ~ 20 : 00 )

6. 連携・協働

メンバー 管理者・CM・介護士 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7 人	4 人	1 人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症の状況を見ながら、最低限の安全な交流が出来るよう連絡手段を工夫し、地域の方々等の関係性を強化する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年同様にコロナ禍の為、各行事や、他の事業所との交流や地域交流の場は少なかったが、「支え合い委員会」の参加や地域会議の参加はできた。</li> <li>地域の方たちとの関係性は、以前の活動の様にはいかないが、管理者・ケアマネを通し関係作りが出来ている。伝達事項も行っている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	8	2	2		12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	7	1	3	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2		10		12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			3	9	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナの影響で会議等の参加は難しいが、状況に応じ管理者やケアマネが代表として参加できた。</li> <li>管理者を通して、地域の集まりへの参加が行われ地域との接点、関係作りがされていると思う。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナの為、地域の方が訪れる事もなかった。地域のイベントも再開されていなく参加が出来なかった。ボランティア活動も中止のままで再開する事ができなく交流が出来なかった。</li> <li>今年から、コロナが 5 類に分類された事で引き続き感染予防を留意しながら、少しずつ地域との繋がりを持ちたいと思います。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症の状況を見ながら、最低限の安全な交流が出来るよう連絡手段を工夫し、地域の方々等の関係性を強化する。(前回同様)</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年6月 28日 ( 19:00 ~ 20:00 )

7. 運営

メンバー 管理者・CM・介護士 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	9人	2人	1人	12人

前回の改善計画	・事業所の目標を再確認し、苦情や問題が発生した場合は、課題意識を持って取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	・目標を明確にし、話し合いが出来ている。一人ひとり意識し目標達成するように努力している。 ・運営指導の準備等で、改めて運営マニュアルの見直しが出来再確認ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		9	2	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	7		1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	6	2	1	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		5	6	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・苦情や要望があった際は、速やかにミーティングやスタッフ会議で話し合い解決に努めた。 ・ミーティングを有効に活用し、その日の検討事項はその日の内に対応策を検討している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・感染状況が落ち着いてきているが、この状況に慣れてしまっている部分もある、改めて地域の方との関りを見直す必要があると思う。 ・地域の関りが手薄になっている為、必要とされる拠点としてのアピール不足、事業所の必要性を引き出せていない。 ・異動してきたばかりの為、良く分からない事が多く取り組むに至らない事が多かった。今後はすこしずつ意識を持ち取り組んでいく。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・事業所の目標を再確認し、苦情や問題が発生した場合は、課題意識を持って取り組む。(前回同様)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 5年6月 28日 ( 19:00 ~ 20:00 )
------------------	-----------------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー 管理者・CM・介護士 10名
-----------------	---------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	5人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルスの関係で、一般的な研修が中止されている為、自ら学びたい事や業務で必要と思う事例を内部勉強会で発表しスキルアップの意識を高める。</li> <li>・会議等で自らも意見を発する場でもあるので、自身の思いや伝達事項を発信する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月のスタッフ会議で、感染対策や防災に関する事は担当が中心となり、職員一人ひとりのスキル向上の勉強会を実施してきた。</li> <li>・コロナ感染対策は、実際に経験し実践できた事で、勉強になった。</li> <li>・ZOOM研修が増えているので参加する事できた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	7	2		12
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3	7	2	12
③ 地域連絡会に参加していますか	3	2	4	3	12
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	2	3		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ZOOMでの内部研修が増えてきて、少しずつではあるが参加できている。スタッフ会議を通じ伝達もその都度出来ている。</li> <li>・看護師が不在ではある中、感染委員を中心として、感染対策の研修等スタッフ会議で情報共有が出来ている。</li> <li>・リスクマネジメントは迅速に検討し対応している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得や、自らスキルアップの意識や行動は出来ていなかった。</li> <li>・コロナ感染防止の為、運営推進会議も中止となっているので、参加することが出来なかった。</li> <li>・少しずつ研修案内が来ているが、研修参加は出来なかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクマネジメントに関しては、普段の何気ない事でも危険に繋がる事があれば、積極的にヒヤリハットをあげ、日頃の危機管理に対する意識の向上につなげる。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年6月28日 ( 19:00 ~ 20:00 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 管理者・CM・介護士10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	10人	2人	人	12人

前回の改善計画

- ・書類や個人情報に関わる内容の会話等はプライバシーを配慮した行動で対応する。
- ・不適切な声かけにならない様に「言葉と行動」に目と意識を向ける。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・利用者や家族に不快な思いをさせない様に、常に丁寧に誠実に対応する事を心掛けた。
- ・声かけの時、言葉遣いが悪くなってしまう。
- ・プライバシーに関わる内容は、入浴時や日々のケアの中で個別に傾聴している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	5			12
②	虐待は行われていない	8	4			12
③	プライバシーが守られている		12			12
④	必要な方に成年後見制度を活用している		5	4	3	12
⑤	適正な個人情報の管理ができています	2	10			12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・なじみの関係性となっても、言葉遣いや礼儀と言う基本的な事は常に意識し、行ってきた。
- ・身体拘束・虐待研修をスタッフ会議で行い、利用者目線や立場を考え対応するように心がけた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・拘束はしていないつもりでも「座っていて」「立たないで」の発言も拘束になると感じる。言葉の虐待に聞こえる発言だと思う。職員同士注意出来る関係性が出来ていない。見て見ぬふりで流していることがある。注意することができなかった。
- ・利用者によって職員の声かけの口調が厳しかったり、丁寧だったりの差を感じる事がある。
- ・「やって」「座って」「ダメ」の言葉の拘束・虐待が多いと感じる事がある。職員目線でのケアが良いケアと思いついていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・拘束や虐待に繋がる様な対応や声かけを見直し、相手の立場状況を理解する。
- ・言われる側・聞いている側が共に不快にならない様に、不適切な声かけだと感じた時は、職員同士注意が注意をする。